## 愛国浄水場～水道水が届くまで～

愛国浄水場では、新釧路川の水を取り込んで浄水処理を行います。水道水が新釧路川からみんなの家やお店、工場などに届くまでの仕組みを紹介します。

### ①取水口（釧路町 岩保木）

釧路市水道
キャラクター
「ぴっちょん」

「水博士」

ここは「取水口（しゅすいこう）」という場所だよ。
海から10キロメートルくらい離れた場所にあるんだ。
新釧路川（しんくしろがわ）から、みんなが使う水を
取り込むための大切な入り口なんだよ。

愛国浄水場の近くにも川があるのに、どうしてわざわざ
遠くから水を取るの？

じつは、愛国浄水場では海水を飲み水に変えることは
できないんだ。
もし地震で津波がやってきても、海水の影響を受けない
ように、海からしっかり離れた場所から水を取り込んで
いるんだよ。

取水口に泥（どろ）やゴミがつまって、水が取り込めなく
なったりしないの？

水が取り込めないと、水道水が作れなくなるんだ。
だから、そうならないように、取水口の入り口には
網（あみ）をつけていて、ゴミが入らないようにしているよ。
また、その網もゴミや泥でふさがってしまうから、
防塵機（ぼうじんき）というブラシがついた大きな機械が、
いつも自動で掃除をしてくれているんだ。
こうして、いつでも水を取り込めるように、24時間見守って
いるんだよ！

## ②導水ポンプ場（釧路町 岩保木）

岩保木（いわぼっき）にある「導水ポンプ場」ってどんな場所なの？

川から取り入れた水は、まずここを通るんだ。最初は「沈砂池（ちんさち）」という大きな池に入るよ。
ここで水の勢いをゆっくりにして、混ざっている砂や小石を底に沈めて取り除くんだよ。きれいな水にするための大事な工程なんだ。

そのあと水はどうなるの？

「愛国浄水場」で、さらに水をきれいにするんだ。
ポンプ場から浄水場までは離れているから、
大きなポンプの力で、水を送り出すんだ。

浄水場まではどれくらいはなれているの？

約6.5kmも離れているんだよ。
水はポンプの力を受けて、およそ3時間かけてゆっくりと浄水場まで運ばれるんだ。
みんなが使う水は、ここから長い旅をして届いているんだよ。

## ③-1愛国浄水場（釧路市 愛国西）

次は「愛国浄水場」だよ。ここで川の水を、みんなが飲める
きれいな水道水に変身させるんだ。

川の水ってどうやってきれいにするの？

まずは、「凝集剤（ぎょうしゅうざい）」という薬を
入れるんだ。すると、水の中の大きな汚れが薬にくっついて、
かたまりになって沈んでいくんだよ。

薬を入れるだけで、汚れが集まるんだね！
でも、それだけで全部きれいになるの？

凝集剤だけでは取りきれない汚れがあるので、次に
「ろ過池（ろかち）」という砂をたくさん敷き詰めた層に水
を通して小さな汚れを取るんだ。

最後に、消毒のための「塩素（えんそ）」という薬を入れる
ことで、キレイでみんなが飲める「水道水」ができ上がるん
だよ。

なるほど！薬と砂でキレイに汚れをとって、
その後、消毒したら水道水ができるんだね！
薬と砂の力はすごいね！

## ③-2愛国送配水ポンプ場（釧路市 愛国浄水場構内）

浄水場で作られた水道水は、どうやって僕たちの家まで届くの？

そこでお仕事をするのが「愛国送配水ポンプ場」だよ。
浄水場でできた水を、みんなの家やお店、工場などに
届けるために、ポンプの力で送っているんだ。

ポンプってどんな働きをする機械なの？

ポンプは、電気の力でモーターを回して、水を押し出す機械なんだ。釧路地区は平らな場所が多いけれど、広い範囲に水を届けるためには、自然に流れる力だけでは
足りないのでポンプで押し出す力が必要なんだよ。

このポンプ場からは、どこに水を送っているの？

愛国送配水ポンプ場から直接水を送っているのは、
釧路川から西側の平坦な地域だよ。

愛国送配水ポンプ場にはポンプは何台あるの？

全部で8台のポンプがあるんだよ。水を送る量にあわせて、
運転するポンプの数を自動で調整しているんだ。

## ④貝塚送配水ポンプ場（釧路市 貝塚）

釧路川の西側へは、愛国送配水ポンプ場から水が送られているんだよね。
じゃあ、釧路川の東側の地域へは、どこから水を送っているの？

貝塚送配水ポンプ場から送っているんだよ。
ここでは、愛国送配水ポンプ場から来た水を
一度、配水池にためて、東側の地域へ送っているよ。

どんなところに送っているの？

緑ケ岡や武佐、桜ケ岡、釧路町の一部に送っているんだよ。
このうち、桜ケ岡系統以外は、みんなの家やお店、工場などに、ポンプの力で水を届けているんだよ。

桜ケ岡系統はちがうの？

そうなんだ。桜ケ岡の配水池は高い場所にあるので、
そこまでポンプで水を送ったあと、高いところから
低いところへ流れる水の力で、届けているんだよ。
こうして水は釧路地区のすみずみまで旅をするんだよ。